Re.RISE-NBC 435

N型バックコンタクト技術で高出力を実現。
サイズ縮小により屋根全体を最大限活用し、設置容量を大きくできる次世代太陽電池モジュールです。



軽量高品質フレーム

- ハイテク合金を用いたスリムなフレーム設計により、5400 Paの最大耐積雪荷重と3600 Paの最大耐風荷重を実現。

さまざまな気象条件に対応

- 優れた低照度特性と温度特性で、より高い発電量を実現。

安心の長期保証

- 太陽電池モジュール製品保証30年[1]。
- リニアワランティ出力保証30年[2]。

1. 太陽電池モジュールのみ販売の場合。システムとして販売の場合と保証規定が異なります。
2. 詳細については裏面のデータシートを参照してください。

以下の設置に適しています：

発電所などの地上設置

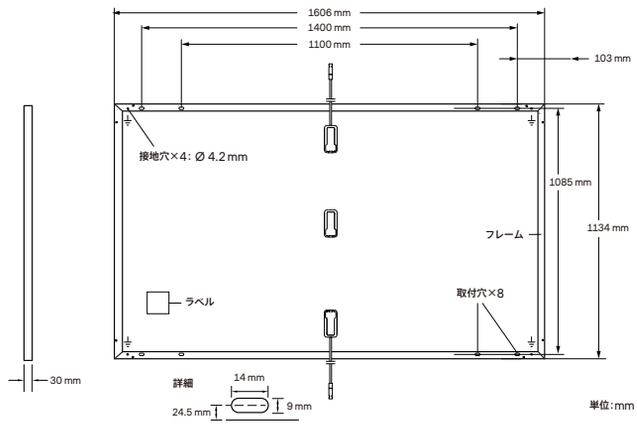
一般住宅屋根

商業施設、工業施設の屋根

Re.RISE-NBC 435

製品仕様

寸法	1606 mm × 1134 mm × 30 mm (フレームを含む)
質量	20.6 kg
前面カバー	3.2 mm反射防止コーティング (ARC) 太陽電池用熱強化ガラス
背面カバー	複合シート
フレーム	アルミニウム合金 (アルマイト処理)、黒色
セル数	6 × 16(単結晶シリコンハーフセル)
端子ボックス	保護クラス IP68(バイパスダイオード付き)
ケーブル	太陽電池用ケーブル 4 mm² (ケーブル長さ 1400 mm)
コネクタ	Staubli 社 MC4-EVO2A コネクタ

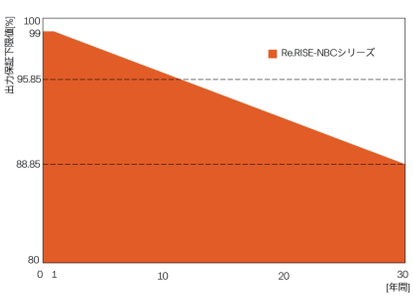


電気特性

パワークラス			**435**
標準テスト条件 (STC : 1000W/㎡、25 ± 2 ℃、AMI.5G スペクトル) での性能[1]			
公称最大出力	P_m	[W]	435
公称短絡電流	I_{sc}	[A]	15.34
公称開放電圧	V_{oc}	[V]	35.96
公称最大出力動作電流	I_{mp}	[A]	14.64
公称最大出力動作電圧	V_{mp}	[V]	29.73
モジュール変換効率	η	[%]	≥23.9
公称動作条件 (NOC:800W/ ㎡、NMOT、AMI.5G スペクトル) での性能			
最大出力	P_m	[W]	327.6
短絡電流	I_{sc}	[A]	12.39
開放電圧	V_{oc}	[V]	33.97
最大出力動作電流	I_{mp}	[A]	12.00
最大出力動作電圧	V_{mp}	[V]	27.30

[1] STC の測定公差 Pm ± 3 %；Isc、Voc ± 5 %(IEC60904-3 に基づく)

Re.RISE-NBC の性能保証



最初年度保証値	公称最大出力の 99.0% を保証
2 年目～ 30 年目	毎年 0.35% の出力低下を下限に出力を保証
30 年目の保証値	公称最大出力の 88.85 %を保証

全データは測定公差を含みます。
詳しくはハンファジャパン株式会社の保証書をご参照ください。

温度係数

短絡電流 (Isc) の温度係数	α	[%/℃]	+0.050	**開放電圧 (Voc) の温度係数**	β	[%/℃]	-0.200
公称最大出力 (Pmax) の温度係数	γ	[%/℃]	-0.260	**公称動作モジュール温度**	NMOT	[℃]	45 ± 2

システム設計基準

最大システム電圧	V_{SYS}	[V]	1500	**安全等級**			クラス II
最大逆電流	I_R	[A]	25	**耐火等級**			C
最大耐風圧荷重 / 最大耐積雪荷重		[Pa]	3600/5400	**許容連続使用温度**			-40 ℃～+85 ℃

適合および認証

TÜV SÜD;IEC 61215:2016;IEC 61730:2016

注意：設置時には設置マニュアルに従う必要があります。この製品の正しい設置および仕様方法の詳細については、「設置および運転マニュアル」を参照していただくか、技術サービスにお問い合わせください。

ハンファジャパン株式会社
〒 108-0014　東京都港区芝 4-10-1　ハンファビル
TEL 0120-322-001　|　WEB www.q-cells.jp

製品仕様は予告なく変更となる場合がございます。ご了承ください。Re.RISE-NBC_435_2026-10_Rev03_JP